

す。

会員の声： 中條耕二

三条RCに23年間お世話になり、北RCに在籍して14年経ってしまった。ロータリーに恩返し
の気持ちで21世紀のAGを受けることにした。初代会長という私にとってありがたい名誉を頂いたこ
と、RCにあって奉仕でこれからは報いるしかないと思っている。北クラブがこんな立派なRCに
なるとは涙がでる程、内心うれしく思っている。私にとって北クラブはかけがえない人生の出会
いを神様がもたらしてくれた。メンバーとの出会いをとうして自分を振り返る場であり、希望と夢
を与えてくださる人生の道場とところえている。我が儘な自分を反省しつつ、会員のみなさまに心
から感謝している昨今である。

平成12年12月10日記す

第7回理事会

開催日時 平成13年1月9日(火) 11:30~12:30

開催場所 三条ロイヤルホテル

出席者 山崎 五十嵐(茂) 木宮 梨木 石川(勝) 丸山 佐藤(義) 山中 外山
小林(満) 米山 長谷川(恵) 出席者12/14

協議事項	1. 「15周年感謝の集い」決算報告	承認
	2. 上半期決算報告	承認
	3. 「大島彰講演会」の経過報告	承認
	4. 1/30新年会の件	承認
	5. 次年度委員会組織の件	承認
	一部再考の必要もありうる	
	6. 交通安全リボン運動協力の件	承認
	希望者に呼びかける	
	7. 五十嵐英雄会員退会届けの件	承認
	8. 親睦活動委員会より委員会予算増額申し出	承認
	新入会員歓迎会等の為	

1月16日例会： 「大島彰講演会」全体打ち合わせ

1月23日例会： 24日に例会日振り替え

1月24日例会： (水)社会奉仕事業「大島彰講演会」 於県央地域地場産業振興センター

1月30日例会： 新年会 於三条ロイヤルホテル 18:30~

2月6日例会： 世界理解月間

2月13日例会： 卓話 羽賀一夫会員

2月20日例会： 夜例会 午後7時点鐘 於三条ロイヤルホテル

2月27日例会： 卓話 山本 賢会員



三条北ロータリークラブ週報

意識を喚起し— 進んで行動を

例会日
2001. 1. 9
累計 No 687
当年 No 26

国際ロータリー会長 フランク J. デブリン 第2560地区ガバナー 吉田昭平

会長/山崎 勲
幹事/外山 晴一
SAA/五十嵐 茂

例会日/火曜日 12:30~13:30
例会場/三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局/三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内
☎35-7160 FAX33-8972 Eメール sanjo-n@themis.ocn.ne.jp

行事： 「ロータリー理解月間」

卓話「ロータリー理解月間にちなんで」

地区クラブ奉仕大委員長・R情報委員長山崎堅輔様(中条RC)

出席： 本日の出席 56名中 46名

先々週の出席率 57名中 52名 91.23%(前年同期84.62%)

先週のメイクアップ： 12月28日 燕RCへ 本間建雄美さん

ゲスト： 第2560地区クラブ奉仕大委員長・ロータリー情報委員長 山崎堅輔様(中条RC)

ビジター： 三条RCより 渡辺勝利さん

会長挨拶： 山崎 勲



皆様明けまして御目出度うございます。

本日は三条RCより渡辺勝利さんを21世紀初めてのお客様としてお
迎えしての例会となります。メーキャップ有り難うございました。

今月はロータリー理解推進月間です。ロータリー理解推進月間に併
せて地区ロータリー情報大委員長・山崎堅輔(中条RC)さんをお招
きして勉強させていただきます。

今年は1月1日に雪が降り、庭木に雪がかかり正月らしい正月を迎
えることができましたが、その後が良くなく連日雪が降り三条市の積
雪が最高39cmにもなり、仕事初めから雪かき、車の渋滞で大変だったと思いますが、今回の雪は正
月としては15年ぶりの大雪でした。昨日は太平洋側で大雪に見舞われ、福島では1月の降雪量とし
ては60年ぶりの大雪となっております。北海道では平年より3週間位早く流水が近づいてきており
ます。後は平年なみで終わってくれればと願っております。

21世紀を迎え日本の行政改革も本格的に行われることになり、新中央省庁がスタートし、中央
省庁の1府12省庁体勢が6日スタートしました。首相の権限強化のため内閣府を新設するほか、旧

自治省など11省庁を4省庁に整理・統合、従来の縦割り行政を打破し、複雑な政策課題に柔軟、的確に対応できる行政システムを確立するのがねらいです。明治維新、戦後改革に続く行政改革の長く続いた「官僚支配」の政策決定を政治主導に転換できるか、森喜朗首相をはじめ各閣僚の真価が問われることになります。中央省庁の再編に伴い、原子力の防災体制や安全規制などを一元化した原子力安全・保安院が経済産業資源エネルギー庁の特別機関として6日発足しました。今まで議員は選挙に当選することで数年間を安泰に過ごして来ましたが、これからは自分自身で関係する物事を勉強し指示して行かなければならなくなります。過去の例でバブル崩壊寸前の時、大蔵省が公定歩合改定を決めたのに、政治圧力で一旦公定歩合据え置きを決めながら、数日後に公定歩合引き上げが行われたのなどはいいい例ではないでしょうか。有能な議員よる政治主導型の世の中が早く来ることに期待したいものです。

幹事報告： 外山幹事

- ・第2840地区（群馬）ガバナーより 地区大会のご案内
期日 2001年4月14日（土）・15日（日）
会場 群馬県民会館
- ・吉田ガバナーより 環境保全デー資料送付の件
2001年4月29日を「地区内RC一斉環境保全デー」とし、活動して下さいとの内容です
- ・環境NPO良環より 配布してありますチラシ「良環フェスタ」のチケットを預かっています。
1枚1,000円ご希望の方は事務局まで申し出下さい。
- ・下期会費納入のお願い 1／19までに納入下さい

委員会報告：

丸山親睦活動委員長

新年会を1月30日（火）午後6時30分より三条ロイヤルホテルに於いて開催。
会費は無料。出欠は次週の例会にて確認。

ニコニコボックス：	9日現在累計 626,000円
-----------	-----------------

- 山崎勲君 明けましてお目出とうございます。今年もよろしくお願い致します。
- 外山晴一君 あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。
- 馬場直次郎君 明けましておめでとうございます。ニューミレニアムを迎え皆様にとって、又私にとってより良い年になりますようお祈り申し上げます。
- 阿部誠一郎君 明けまして御目出とうございます。
- 山上茂夫君 おめでとうございます。三条にいなかったもので年賀を差し上げてない方には、更めてこのコメントで省略させていただきます。御容赦下さい。

て、そのベースの部分にクラブ奉仕があるというわけです。ロータリー理解推進月間を機会にロータリーへの理解と認識をさらに深めて頂きたいわけです。

もっと色々なことを知って頂く・・・これが情報であります。地域にロータリーを広く知らしめる・・・これが広報であります。内には情報、外には広報ということです。ちょっと細かいことを言ってしまうのですが、ロータリーの事について、色々知っている事を、つまり定款、或いはルールですね。ロータリーを理解するという事とちょっとニアンスが違うような気が致します。もともとロータリーは景気の良いときに生まれたわけではありません。ロータリーは荒廃した社会の中から生まれたのです。ポールハリスはあのすさんだシカゴの街の状態を憂いて、何とかしなければと思ったのです。

今の日本の厳しい時世こそロータリーを感じる時なのです。こういう厳しい状況ほど相手の心を考え行動しなければなりません。この発想は宗教的、特にキリスト的なものが多分にあると思います。従いまして景気が悪いですから退会するというのは発想が全然ずれてしまっているのではないかと思います。つまり、理解されていないという事なのです。

今から5～6年前になりますが一度景気が落ちこんだことがありました。その時、我社もかなり営業成績が落ち、私自身もちょっと落ちこんだ事がありました。ももんとした日々が続きましたね。何もやる気をなくしました。私の入会に色々お世話になった方が居られまして、その方は鈴木さんという方、数年前、その方の会長年度時に中条胎内RCが創立されたのですが、ある年齢に達したということでリタイヤされて、現在、神奈川の逗子に住んでおられます。私、ロータリーを辞めようと思うんですが、と相談を掛けたわけですが。会社がこんな状態ではとてもやってゆけないと。

そうしましたら、彼は血相を変えて、私にこうおっしゃいました。「君、何を言っているんだ。こんな時こそロータリーの仲間が必要なんじゃないか。よく考えてみたまえ」と、こう言われて、私はどやしつかれました。それで私は真剣に考えました。実際にロータリーを辞めても会社の業績が良くなるわけでもなく、ロータリーに入っていたために会社の業績が悪くなったわけでもありません。そのような考えに思い至り、何とか踏み止まって現在に至っているわけです。

私は今でも、どやしつけられた時の事を忘れることが出来ません。その日、家に帰って自分の馬鹿さ加減にをつくづく思い知った事と、鈴木さんにどやされた事に対しての有難さを感じて、涙を流しました。今でもその時の事を思い出しますと涙が出そうになるんです。年のせいでしょうか、涙もろくなった部分もあるんですね。

ロータリーとは、思いやりの心で世の為、人の為に尽くそうとする人たちの集まりです。その気持ちをさらに大きくするための研修の場でもあります。そして、それを一人でも多くの人たちに伝える努力をする、これが私たちの目的であると思います。

三条北RCの皆さん、どうか意識を喚起し、行動をおこして下さい。これで私の話を終わります。